

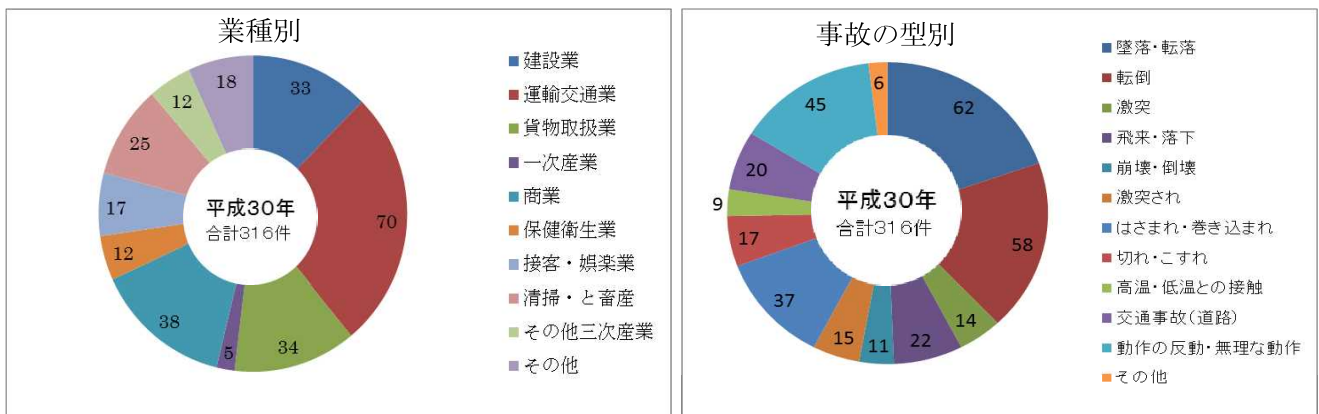
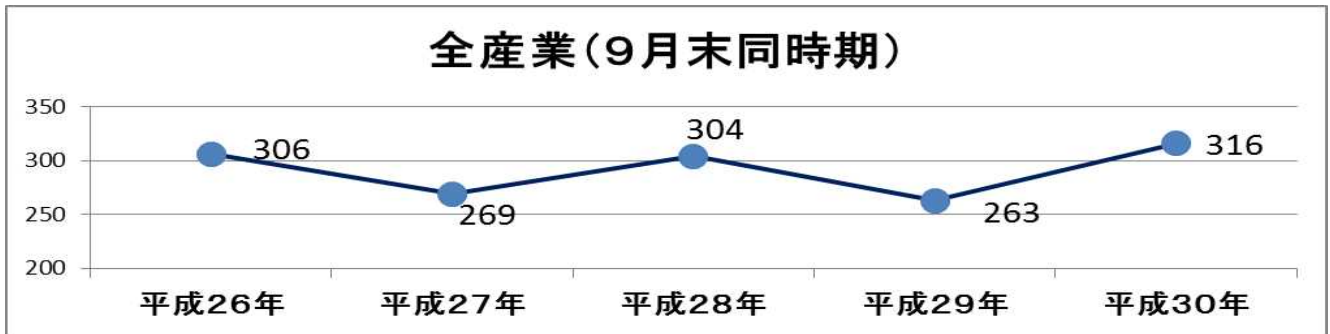
◆労働災害防止緊急要請！！

川崎南労働基準監督署

災害防止に向けた取組を！！

平成 29 年の川崎南労働基準監督署管内における死亡および休業 4 日以上の労働災害発生件数は、全産業で 410 件と、前年（平成 28 年）の 438 件に比べ、6.4%減少しました。しかし、今年に入って増加傾向となっており 9 月末現在の総件数を見ると、316 件発生しており、昨年同時期の 263 件に比べ、20.2%増加しています。

その中でも特に増加が著しいのが**貨物取扱業及び商業**です。



○事業者の方へ！！

事故の型別で見ると、墜落・転落が昨年の 50 件に対し、今年は 62 件と、**24.0%増加**しています。続いて「転倒」が最も多く、58 件と全体の約 18.3%を占めています。

1. **墜落・転落**・・・62件
2. **転倒**・・・58件
3. **動作の反動・無理な動作**・・・45件

・・・そこで、事業者におかれましては、

◇**基本的なルールは定めていますか？** ◇**作業手順通りに作業を行っていますか？**

◇**機械の安全装置の作動は適切ですか？** ◇**不安全行動をしていませんか？**

等について、いま一度厳重にチェックして、事業場全体で危険有害要因を撲滅し、安全衛生意識の高揚を図るよう、努めてください！！

事業場内をチェックしてみましょう！

各事業場内の作業場所で墜落・転落、転倒など危険な箇所が無いかなど下記のチェック表を活用してみましょう！

床に水たまりなどの濡れた箇所はないか？	<input type="checkbox"/>
作業員が通る通路、階段、扉付近などに物が置かれていないか？	<input type="checkbox"/>
作業は慌てず確認してから行動をしているか？	<input type="checkbox"/>
踏み台や脚立、はしごは、安定している場所で正しく使用しているか？	<input type="checkbox"/>
床面、通路は、くぼみ、段差がなく、滑りにくい床面となっているか？	<input type="checkbox"/>
階段は滑り止めや手すりを設けているか？	<input type="checkbox"/>
転倒しにくいヒール、低い靴や滑りにくい靴を使用しているか？	<input type="checkbox"/>
倉庫やバックヤードなどで墜落の危険がある箇所は手すり、柵などを設けているか？	<input type="checkbox"/>
重い荷物などを持つ前に腰痛予防対策を講じているか？	<input type="checkbox"/>

災害防止は基本の4Sから進めましょう！

4Sとは、整理・整頓・清掃・清潔の頭文字のSをとって4Sと略称しています。4Sは、安全の基本ともなっています。4Sが悪いと通常の作業行動でもケガにつながることもあります。

整理・・・いるものといらないものを分けましょう。

いらないものは早く処分しましょう。

整頓・・・いるものを所定の場所に、使いやすく区別し、正しく（安全に）収納しましょう。

清掃・・・清掃を行うことで身の回りをきれいにし、不要物、ごみホコリや汚れを取り除きましょう。

清潔・・・職場をきれいにし、水、油など環境を悪化させる原因を除去し、快適な職場環境を維持しましょう。

4Sを進めるには、次のことが大切です。

- 1 トップが関心を持つ
- 2 4Sについての問題点を職場で話し合う。
- 3 職場ごとに4Sの具体的な基準を作る。
- 4 職場の一人ひとりが分担する役割を決める。
- 5 監督者は基準どおりに4Sが確保されているか、常時確認する。
- 6 毎日の仕事の中に4S確保の業務が含まれるようにする。